

2010年度 第1回 日本建築学会関東支部建築デザイン発表会 発表梗概応募要領

関東支部では本年度より、関東支部建築デザイン発表会を2011年3月3日（木）から5日（土）まで、支部研究発表会と併せて開催いたします。

この関東支部建築デザイン発表会は、会員が設計・計画した建築デザインを発表・議論する場を支部研究発表会と同様に設けて、設計系会員の学会活動への参画を促し、設計系の実務者、教員、大学院生等に建築デザインの評価の機会を提供するとともに、実務・大学院等における設計教育、ひいては設計の質の向上に資することを目的としています。ここでいう建築デザインとは、設計の論理性が明確なデザインをいいます。多数の応募をお願いいたします。

なお、下記事項に十分留意のうえご応募ください。

- a) 発表者および共同発表者は、正会員（個人）・準会員に限ります。
未入会の場合は12月27日（月）までに入会手続きをすませなければなりません。
- b) 発表者および共同発表者に2010年度会費未納者、2008年度以降の関東支部研究発表会発表登録費未納者がいる場合は応募できません。
- c) 2011年1月19日（水）までに発表登録費等を納入しなければなりません。
- d) 代理発表は一切認めません。
- e) 応募締切（電子投稿2011年1月17日17時）は厳守です。
- f) 締切後の原稿の訂正は一切認めません。
- g) 原稿執筆要領に示されている基準を大きく逸脱した原稿は不採択の対象となります。図表中の文字も十分判読できるよう作成してください。

応募規程

1. 対象

本会会員の設計・計画した建築デザイン(国外に立地するものを含む)とし、実施作品、計画案、大学の卒業設計、大学院の設計課題等を含む。

2. 応募・発表資格

研究発表者および共同発表者の資格は次による。

- a) 本会正会員（個人）・準会員で、共同発表者であっても必ず同様の資格を有する者（他支部会員も応募可）。
- b) 2010年度会費未納者、2008年度以降の関東支部研究発表会発表登録費未納者は応募できない。
- c) 未入会の場合は、本会ホームページ
(<http://www.aij.or.jp/jpn/nyukai/>) で、2010年12月27日（月）までに入会手続きを済ませる（ただし、入会金・会費を入金しないと入会手続きが完了しない）。
- d) 2010年度会費未納者は、2010年12月27日（月）までに未納会費を納める。
* 所属・住所等の変更のある方は、2010年12月27日（月）までに本会ホームページから変更手続きをする。

3. 発表者の権利・義務

発表者の権利・義務は次のとおりとする。

- a) 発表者は、1名3題まで発表を行うことができる。
- b) 支部研究発表会の発表者も、支部建築デザイン発表会の発表者になることができる。
- c) 発表者は必ず発表会に参加し発表をしなければならない。共同発表者等の代理発表は認めない。
- d) 発表は、1題当たり15分以内とする（発表12分、質疑応答3分）。
* 応募題数が多い場合は、プログラム編成上、発表時間を変更することもある。

4. 応募方法

インターネット上での発表登録および原稿提出（電子投稿）をもって申込みとする。締切後の原稿の訂正は一切認めない。

5. 発表方法

機器の利用については、PC プロジェクターを各部屋に用意する。ただし、パソコンは各自で用意すること。

PC プロジェクターの利用について

パソコン、接続器等にトラブルが生じた場合は、パソコンを使用せずに発表する。会場に備え付けられた機器（PC プロジェクター）以外の使用は原則としてできない。

6. 応募期間

2010年12月15日（水）から2011年1月17日（月）17時（厳守）

提出先 <http://www.e-sips.com/aij/kantou2010/formd.html>

7. 支部建築デザイン発表原稿の採否

支部建築デザイン発表原稿の採否は、研究運営委員会が決定する。下記条件等に照らし、関東支部建築デザイン発表会の原稿として不適切と認められるものは採択しない。不採択となった場合は、2011年2月上旬に本人に通知する。

- a) 原稿に記載した内容が著しく不十分なもの。
- b) 内容が商業宣伝に偏ったもの。
- c) 応募規程、執筆要領に反するもの。

8. 発表登録費とその他費用

発表登録費、CD-ROM（研究発表含む）、別刷りは以下のとおりとする。

- a) 発表登録費は、1題につき2,500円とする。
- b) CD-ROMは、1枚2,500円とする。
- c) 別刷りは、50部：2,500円、100部：3,500円、200部：5,500円とする。

9. 発表登録費等の支払い方法・支払期間

支払は、原則として銀行振込とする。

支払期間は、2010年12月15日（水）から2011年1月19日（水）17時（厳守）とする。

電子投稿の際に発行された受付番号と、発表者氏名を振込時の振込人名に記載する。

例）「001 カトウケン仔」

- a) 複数題分をまとめて合算支払いする場合は、どれか1つの受付番号（3桁）と発表者氏名を振込人名に記載すること。
- b) 支部研究発表会の発表登録費・別刷り・CD-ROMをまとめて支払う場合も、

どれか1つの受付番号と発表者氏名を振込人名に記載すること。

- C) 合算支払いする場合は、必ず振込後すみやかに件名「2010支部建築デザイン発表会合算支払内訳 受付番号 氏名」(例:「2010支部建築デザイン発表会合算支払内訳 001 カトウケイ子」)として、下記アドレスまで合算内訳をメールにて連絡すること。

メール送信先: kanto@aij.or.jp

振込口座: 三菱東京UFJ 銀行 京橋支店 普通預金口座

口座番号: 1 7 1 9 7 5 4

口座名義: シャ)ニホンケンチクガツカイカントウシブ

10. 著作権

- a) 支部建築デザイン発表原稿の著作権は応募者に帰属するものとし、本支部は編集出版権をもつ。
- b) 原稿の複写権は本会に委託するものとする。
- c) 著作権の侵害等の問題は応募者がすべての責任を負う。支部建築デザイン発表は電子形態によって公開されることを前提に、写真等については他者の著作権を侵害しないように十分注意する。

11. 電子形態による公開

支部建築デザイン発表会報告集は、日本建築学会および本会が許諾したウェブサイトで全ページが公開される。

12. プログラム・会場等の周知

プログラム・会場等の周知については、2011年2月下旬に関東支部ホームページにて、また、建築雑誌3月号に掲載する。

原稿執筆要領

1. 用紙設定

- a) 白紙A4判2ページとする。ワープロソフト等で上マージン15mm、下マージン15mm、左右マージン15mmとして設定する。なお、この基準から大きく逸脱した原稿は、執筆要領に反するものとして不採択となる場合がある。下記の項目をレイアウト見本に準拠して記載する。レイアウト見本はホームページ上で提供する。

[レイアウト見本](#)

2. 記載方法

- a) 1ページ目上段
 - ・ 表題、会員種別・発表者名・所属を記載する。
 - ・ 会員種別・発表者名(連名の場合は発表者を筆頭に記し、氏名の前に印をつける)は上段に記載する。
 - ・ 連名者で、設計統括責任者・指導教員等を明示する必要がある場合は、その者の氏名の前に印をつけることができる。印を付した場合は、その役割を註記する。
- b) 2ページ目上段
 - ・ 所在地(計画案の場合は適宜、とくに住宅等では建築主のプライバシーを考慮して表記する)、主な用途、敷地面積、建築面積、延べ床面積、キーワード、特記事項・データ等を記載する。

3. 設計趣旨・説明文・図表および写真

設計趣旨（600字以上）・説明文・図表・写真等は適当と思われる場所にレイアウトする。設計趣旨・説明文の文字の大きさは8ポイントを原則とする。図表および写真は原稿に貼り付けた状態で保存し、別ファイルにはしない。発表者以外が撮影した写真等を使用する場合は、著作権に十分注意する

4. キーワード

申込書に記入したものと同一キーワード3～6個を必ず記述する。用語は日本建築学会「学術用語集 建築学編」から選ぶことを基本とするが、適当な用語がない場合はこの限りではない。

電子投稿用ファイル作成要領

1. ファイル形式

電子原稿はAdobe Readerで表示および印刷可能なPDF（Portable Document Format）ファイルで提出してください。

2. ファイルサイズ（容量）の制限

ファイルサイズは3MB以内としてください。サーバーはとくに制限を設けませんが、3MB以内となるようご協力ください。なお、ファイルは一つとし、圧縮ツールによる圧縮やセキュリティ設定はしないでください。また、締切間際は回線が混雑しますので、余裕をもって投稿してください。前日までに投稿されることをおすすめします。

3. ファイル名について

必ず拡張子（.pdf）がついているファイルをお送りください。

4. 作成するアプリケーションとOS

原稿を作成するアプリケーションの制限はありません。OSはWindows 2000以上またはMacintosh10.4以上を推奨します。

5. PDFファイルの作成方法

PDFファイルは、原則としてAcrobat 7.0以降（または同等品）を用いて作成します。作成方法についてはソフトに付属のマニュアルまたはホームページをご覧ください。

Acrobatの詳細については<http://www.adobe.com/jp/>をご覧ください。

6. 使用できるフォントの制限

投稿されたPDFファイルはWindowsまたはMacintosh上で稼働するCD-ROMに掲載されますので、原稿内に使用するフォントは以下に限定してください。

OS	Windows	Macintosh (OS10.4以上)
日本語フォント	MS明朝またはMSゴシック	MS明朝、MSゴシック、ヒラギノ
英字フォント	Arial, Century, Helvetica, Symbol, Times, Times New Roman	

どうしても他のフォントを利用したい場合は、PDF作成時にフォントの埋込みを行ってください。

7. 使用できる文字

コンピューターの機種により文字化けが発生する可能性がありますので、漢

字コードは第二水準以内の文字をお使いください。特にWindowsをお使いの場合で、人名辞書にある「高」や「崎」など第二水準にはない文字がありますので、注意してください。

8. 色使い

本文の文字を黒色とするほかは、色使いの制限は特にありません。ただし、色によっては明確に出ない場合がありますので十分注意してください。

9. 写真や画像などの解像度

写真や画像を含む場合、PDF化することにより、出力品質が劣化することがあります。ファイルサイズ制限内で、PDF化する際のジョブオプションの値を高くして作成してください。

詳細はホームページ上の執筆要領をご覧ください。

10. 印刷の確認

作成したPDFファイルは一度プリンターで印刷し、執筆者の意図どおり印刷されることを確認してください。

11. その他

応募・投稿要領は、支部研究発表会と共通です。

なお、支部建築デザイン発表は、審査付き研究報告および若手優秀研究報告賞の応募は受け付けておりません。

お問い合わせ先：shibuken@aij.or.jp